

6011-1340  
令和2年7月17日

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

令和2年度病害虫発生予察注意報第5号について

令和2年度病害虫発生予察注意報第5号を発表したので送付します。

## 令和2年度病害虫発生予察注意報第5号

**トビイロウンカが多く飛来しています。適期防除の徹底及び適期収穫に努めましょう。**

病害虫名 トビイロウンカ

作物名 飼料用米及び飼料用稲（早期作型）

1. 発生地域 県内全域
2. 発生程度 多

### 3. 発生状況と注意報の根拠

(1) トビイロウンカの本年度の初飛来は6月27日であった。その後、7月1～2半旬にかけ、まとまった飛来が認められた。6月1半旬から7月3半旬における県内予察灯のトビイロウンカの累積誘殺数合計は674頭（平年20.4頭、前年70頭）で過去10年で最も多い（図1）。

(2) 7月上～中旬の早期水稲巡回調査（33地点）における発生面積率は9.1%（平年2.1%、前年6.1%）で平年比多、株当たり虫数は0.004頭（平年0.001頭、前年0.002頭）で平年比やや多の発生であった。発生面積率、発生程度ともに、過去10年間で2番目に高い（図2、図3）。

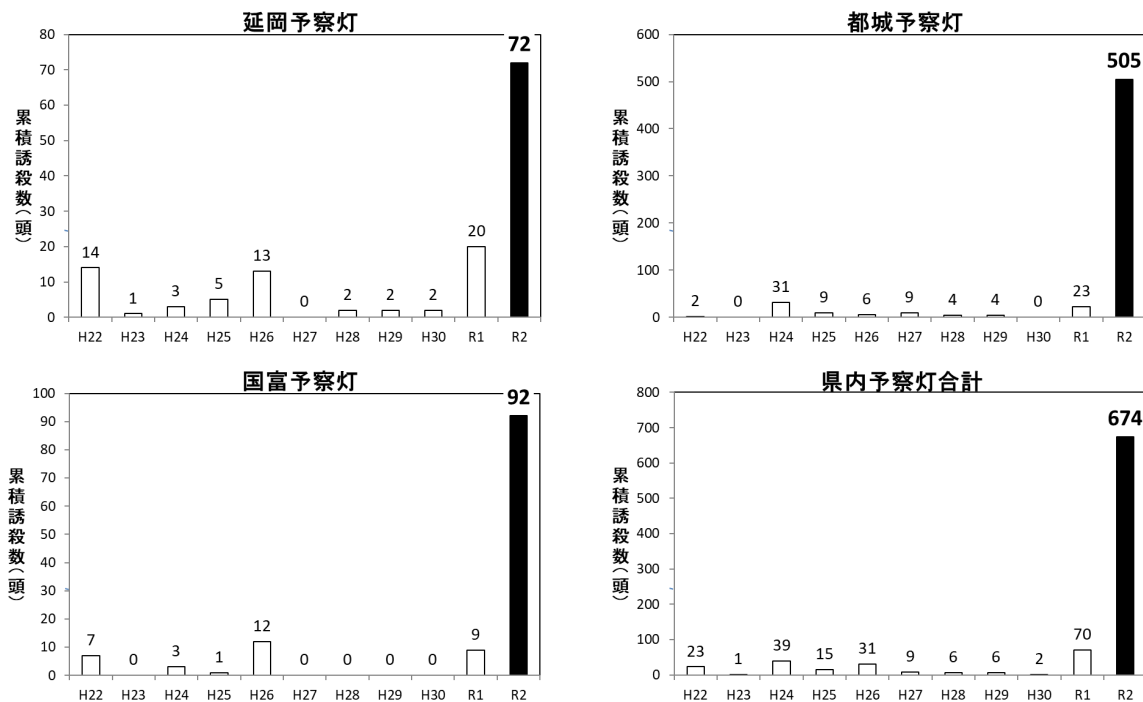


図1 県内各予察灯におけるトビイロウンカの累積誘殺数（6月1半旬～7月3半旬）

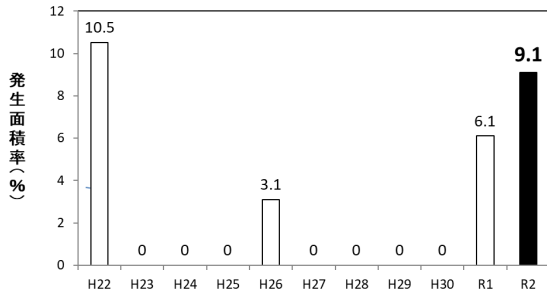


図2 過去10年間の発生面積率の推移

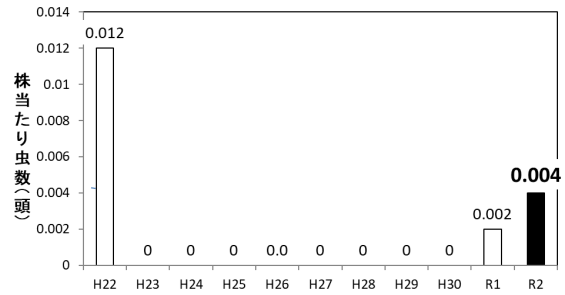


図3 過去10年間の株当たり虫数の推移

#### 4. 防除上の注意

(1) 令和元年産の飼料用米及び飼料用稲では、収穫が遅れたほ場で坪枯れが多く確認されたため適期収穫に努める。

(2) 複数回の飛来が認められるが、日別の誘殺状況を考慮し、7月5日頃を重点防除が必要な飛来波とした。

7月5日飛来分を主要飛来と想定した場合、第1世代の防除適期（幼虫期前半）は7月4半旬～6半旬頃、第2世代の防除適期は8月3半旬～5半旬と予想される（別紙参照）。防除を行う際は地域毎の防除適期内に行うことが望ましい。ただし、ほ場によって発生状況にばらつきがあることから、ほ場内をよく観察し、幼虫を多数確認した場合は速やかに防除を行う。

(3) また、本年は断続的な飛来がまっていることから、防除を実施したほ場でも、株元を確認し、生息密度が高い場合は追加防除を行う。

(4) トビイロウンカは株元に生息し、低密度であっても、その後の増殖率が高く坪枯れを引き起こすので、薬剤は株元に十分到達するよう散布する。ただし、薬剤ごとの総使用回数や使用時期（収穫前日数）には十分に注意する。

(5) 薬剤の散布に当たっては、ミツバチや魚介類など周辺動植物及び環境へ影響がないよう、飛散防止を徹底するとともに、事前に周辺の住民や養蜂業者等へ薬剤散布の連絡を行なうなど、危害防止に努める。

(6) 飼料用米及び飼料用稲の防除に当たっては、「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」及び「飼料として使用する粳米への農薬の使用について」、「飼料の有害物質の指導基準及び管理基準について」に沿って、適期防除に努める。

※その他詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局（農業改良普及センター）、総合農業試験場生物環境部、病害虫防除・肥料検査センター等関係機関に照会してください。

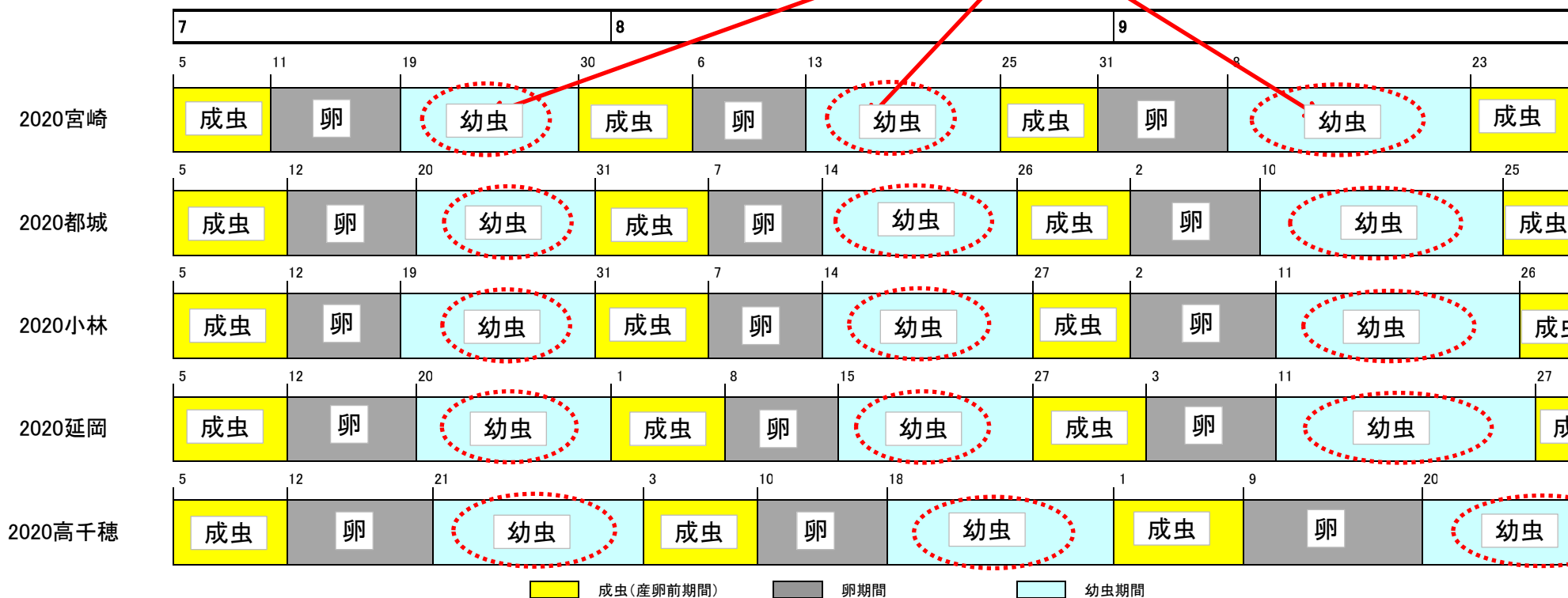
※6月1日から8月31日の3か月間、農薬危害防止運動を実施しています。ラベル表示の内容を十分に確認し、農薬使用基準を守って農薬散布を行い、危害防止に努めましょう。

<連絡先>  
 宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 阿萬  
 TEL:0985-73-6670 FAX:0985-73-2127  
 ホームページ : <http://www.jpnpn.ne.jp/miyazaki>  
 E-mail : [byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp)

# 2020 トビイロウンカの発生世代予測(7月5日飛来)

別紙

防除適期



各発生世代別の防除適期は次のように予測されます

地域	飛来時期	第1世代の防除適期	第2世代の防除適期	第3世代の防除適期
2020宮崎	7月5日	7月20日 ~ 7月27日	8月14日 ~ 8月21日	9月10日 ~ 9月19日
2020都城	7月5日	7月21日 ~ 7月28日	8月15日 ~ 8月23日	9月12日 ~ 9月21日
2020小林	7月5日	7月21日 ~ 7月28日	8月16日 ~ 8月23日	9月13日 ~ 9月22日
2020延岡	7月5日	7月21日 ~ 7月29日	8月16日 ~ 8月24日	9月13日 ~ 9月23日
2020高千穂	7月5日	7月22日 ~ 7月30日	8月20日 ~ 8月28日	9月23日 ~ 10月7日

各世代発生始期予測

世代	Stage	地域別発生始期				
		2020宮崎	2020都城	2020小林	2020延岡	2020高千穂
初期侵入世代	成虫	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日
	卵	7月11日	7月12日	7月12日	7月12日	7月12日
第1世代	幼虫	7月19日	7月20日	7月19日	7月20日	7月21日
	成虫	7月30日	7月31日	7月31日	8月1日	8月3日
第2世代	卵	8月6日	8月7日	8月7日	8月8日	8月10日
	幼虫	8月13日	8月14日	8月14日	8月15日	8月18日
第3世代	成虫	8月25日	8月26日	8月27日	8月27日	9月1日
	卵	8月31日	9月2日	9月2日	9月3日	9月9日
第3世代	幼虫	9月8日	9月10日	9月11日	9月11日	9月20日
	成虫	9月23日	9月25日	9月26日	9月27日	10月14日

※7月5日飛来を起算日とした。気温は7月9日までは本年値、それ以降は各地域の平年値を参考にした。  
 なお、実際の世代交代は今後の気温の推移等により異なる場合がある。※発生世代予測は「有効積算温度による海外飛来性害虫の発生予測支援システムVer. 6.00 (S.TERAMOTO)」より算出。